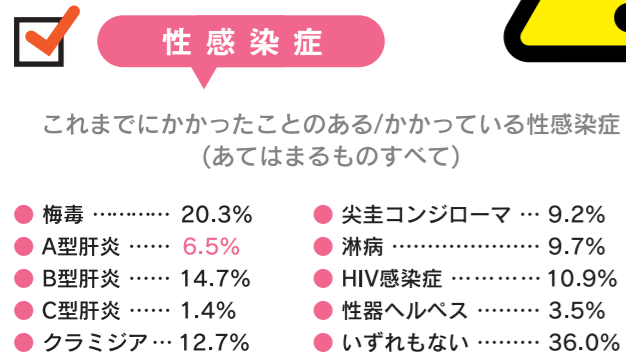
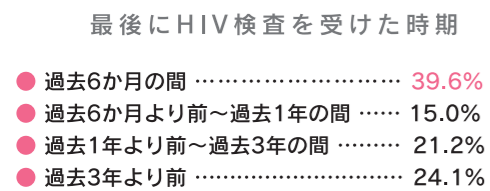
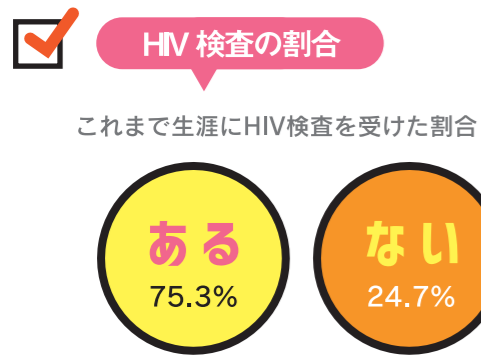
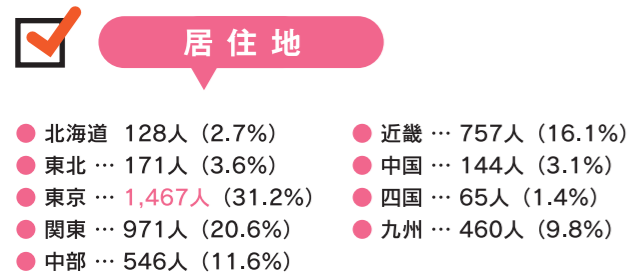
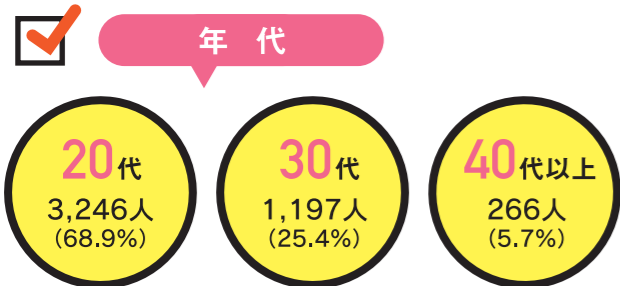


回答者のプロフィール

有効回答は4,809件 ⇒ 分析対象は4,709件
 本報告の分析対象は、
 日本国内に居住するゲイ・バイセクシュアル男性に限定



まんがでわかるA型肝炎予防の方法 CHECK POINT



ALL JAPAN キャンペーン アンケート調査報告書

2019年3月版

“A型肝炎に関するアンケート調査報告” 4709人による分析

アンケート実施方法

MSM (男性とセックスをする男性) を対象とした、無記名自記式ウェブ調査を実施
 リクルート方法: ゲイ向けGPS機能付き出会い系アプリにウェブ広告を出稿しリクルート
 調査期間: 2019年1月15日～25日 (11日間)
 質問項目: 全31問 (A型肝炎の流行の認知の有無、性行動、HIV検査行動、知識)

アンケート分析対象

有効回答は4,809件 ⇒ 分析対象は4,709件
 本報告の分析対象は、日本国内に居住するゲイ・バイセクシュアル男性に限定

アンケート実施目的

ゲイ・バイセクシュアル男性に向けて、A型肝炎と性の健康に関する調査を実施し、今後の対策に活かしていくことを目的としました。ゲイ向けGPS機能付き出会い系アプリ上でゲイ・バイセクシュアル男性向けにバナー広告を展開し、参加者を募集しました。2019年1月15～25日の短い期間でしたが、4,800件を超える多くの方に回答いただきました。調査へのご協力をどうもありがとうございます。この度みなさまに回答いただいたアンケートの集計が完了しましたので、報告いたします。



A型肝炎の流行が男性間で東京を中心に広がっています。セックスのあいだや後に、ウイルスをふくむごく少量の便でも、口に入ると感染します。A型肝炎は、急な発熱、全身の倦怠感、食欲不振、嘔吐など風邪に似た症状を起こします。



2018年に、東京を中心にA型肝炎が流行していたの知っていましたか？



- 20代の64.4%
- 30代の64.7%
- 40代以上の48.1%

知っていた方に限定して聞きます。A型肝炎の流行を知ってどんな行動を取りましたか？

(あてはまるものすべて)

- ケツナメ(リミング)をやめたり、避けた … 27.9%
- 手をよく洗うようにした … 24.5%
- セックス前にはシャワーを念入りにした … 21.6%
- シャワー浣腸を特にいねいにした … 13.6%
- セックスをする回数を減らした … 10.7%
- ハッテン場に行く回数を減らした … 12.4%
- A型肝炎のワクチンを打った … 7.9%
- 医者などの専門家に相談をした … 4.3%

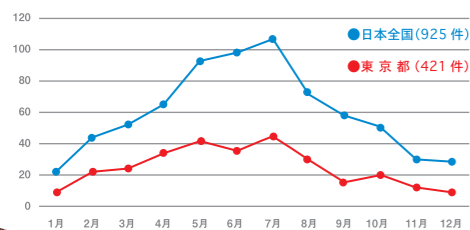
「ケツナメをやめたり、避けた」が最も多く、「手をよく洗う」、「セックス前のシャワーを念入りに」が続きました。「A型肝炎のワクチンを打った」は、このアンケートでは7.9%(236人)でした。

コラム①

グラフとA型肝炎の流行状況

全国と東京都のA型肝炎の報告数

国立感染症研究所速報データ(2018年)



2018年に国内で、特に東京都内においてA型肝炎が非常に多く報告されました。2018年の1年間で、日本全国が925件、東京都内が421件(全国の45.5%)でした。A型肝炎は通常、年間に数件程度の報告しかしないため、2018年に流行していたことがわかります。2019年3月現在は流行が収まったようにみえますが、再び流行が起こる可能性も考えられます。特に男性

同性間でのセックスが感染経路である報告が、多くなされました。A型肝炎のウイルスは便から排出されるため、特に男性同性間のセックスで感染するリスクが高い病気です。

コラム②

A型肝炎はどんな病気？治療の方法は？

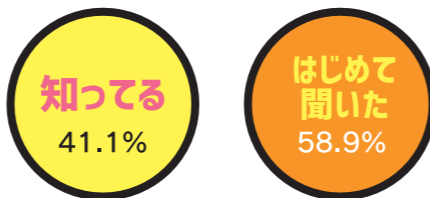


A型肝炎ウイルスが肝臓の炎症を起こす病気です。A型肝炎ウイルスは症状が出る前も消えてからも、しばらくは便に排出され、気づかないうちに感染を拡げてしまうことがあります。

潜伏期間は約2~7週間です。急な発熱、全身のけん怠感、食欲不振、おう吐など、風邪に似た症状が出ます。また、ウーロン茶のような色をしたかっ色尿や便の色が薄くなります。皮膚や目の白い部分が黄色くなったり(黄疸)、さらに重症化すると劇症肝炎や腎不全になることもあります。状況が厳しいと、亡くなってしまうこともある恐い病気です。

肝炎の治療は一日中安静にして、肝機能が回復するのを待ちます。肝機能が回復するまでの期間は症状によって異なり、数週間から数ヶ月になる場合があります。肝臓の数値が正常値になれば、日常生活に戻ることができます。

A型肝炎の予防にはワクチンを打つ必要があることを知っていましたか？



2018年にA型肝炎が流行していることを知っている人の割合(63.6%)に対して、予防でのワクチンの必要性を知っている人の割合が少なく、もっと知ってもらわなければならないことがわかります。

これまでにA型肝炎のワクチンを打ったことはありますか？



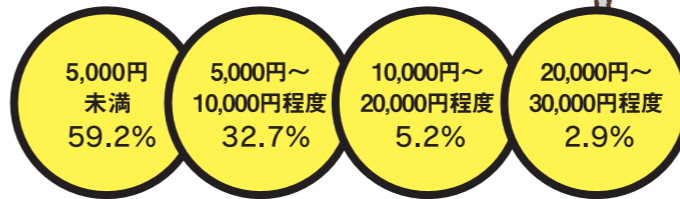
- 20代の9.3%
- 30代の11.8%
- 40代以上の7.5%

ワクチンを打ったことがない人に聞きます。打たなかった理由は何ですか？(あてはまるものすべて)

- A型肝炎の予防にワクチンが必要であることを知らなかった … 47.9%
- どこで打てばいいのかわからない … 28.6%
- 病院でゲイ・バイセクシュアルであると説明したくない … 24.4%
- 病院で打つ理由を説明するのが嫌だから … 21.6%
- 病院に打ちに行くのが面倒だから … 20.6%
- A型肝炎の感染する可能性が低そうだから … 16.5%
- 打ちに行く時間がないから … 16.5%
- ワクチンの値段が高い … 15.4%
- どれくらい効果があるのかわからないから … 12.3%
- 体をよく洗うなど、他の予防方法で十分 … 6.5%
- ワクチンを打つ前にすでにA型肝炎にかかった … 3.6%
- 特に理由はない … 15.2%

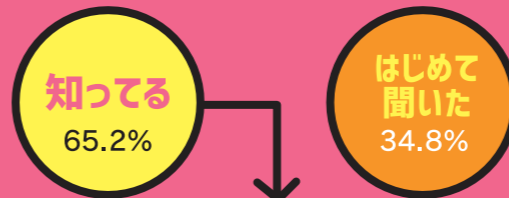
「予防にワクチンが必要であることを知らない」が最も多く、「どこで打てばいいのかわからない」、「病院でゲイ・バイセクシュアルであると説明したくない」がつづきました。

打ったことがない方に聞きます。総額でいくらなら払えますか？



「5000円未満」が最も多く、「5,000円~10,000円程度」がそれに続きました。ワクチンを接種する際の実際の自己負担金に比べると、払えると答えている金額は少ない傾向にあります。

A型肝炎のキャンペーンについて行っていたことを知っていますか？



20代の69.5%、30代の59.0%、40代以上の41.1%が知っていました。見た場所としては「9monsters」が最も多く、「ゲイバー」、「ハッテン場」がそれに続きました。

A型肝炎をはじめとする、ゲイ・バイセクシュアル男性の性の健康について、情報が欲しい時、相談がしたい時などの際に、役立つところを紹介します。

HIVの総合情報サイト。すべての人にすぐに役立つ、予防・検査・相談・支援の窓口や基礎知識などを掲載している。

くわしくは

HIVマップ
すぐに役立つHIVの情報サイト
<http://hiv-map.net>



コラム③

予防の注意ポイント！A型肝炎はワクチンで予防できる



A型肝炎は、ウイルスを含む便を介して感染が起こるため、



- 肛門周囲をなめる(ケツナメ、リミング)
- 肛門に触れたペニスなめる、口に入れる
- 肛門に触れた指や手をなめる
- セックス後に手を洗わずに調理する、食事する

などがあると、感染が起こります。

セックスやトイレの後や調理・食事の前などに石けんと流水で十分な手洗いをすることも、いくらか感染のリスクを下げることができます。

でも、確実に予防するためには、ワクチン接種が有効です。

ワクチンが打てる場所とその費用

A型肝炎ウイルスの感染力は非常に強いですが、ワクチンによる予防が可能です。初回、1か月後、半年後の3回の皮下注射が必要です。保険適用外のため、値段は1回あたり約6,000円~10,000円です。3回の接種で予防する効果は約5年間です。ただし、医療機関によって価格が異なったり、接種する回数異なる可能性があります。そのため、詳細については医療機関に聞いてみてください。

ワクチンの接種を希望する場合、まず近くの医療機関に問い合わせましょう。その際、接種の理由が言いづらい場合には、「海外旅行に行くため」と言うこともできます。

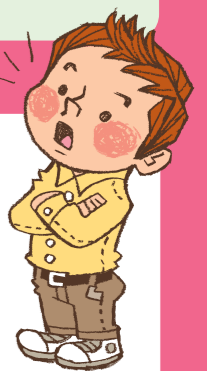
ワクチンを接種できる場所の情報はウェブサイト HIVマップをご覧ください。

●コミュニティセンター-akta >>> <http://akta.jp>

新宿二丁目にある、HIVやセクシャルヘルスに関する情報センター & フリースペース。メンタルヘルス、ドラッグなどの依存症、セクシャルリティについてや、バー・クラブ・ショップ情報、HIV陽性者の手記等も入手できる。
◇開館:16-22時 ◇休館日:火曜・水曜・年末年始

●特定非営利活動法人 ぷれいす東京

HIV/エイズとともに生きる人たちがありのままに生きられる地域づくりをめざしている団体。HIV陽性者やその周囲の人たちのための支援、感染不安の電話相談、予防啓発、研究・研修などを実施している。 >>> <https://ptokyo.org>



「感染リスクは誰にでも起こること」自分の健康のためにもA型肝炎をもっと知ろう